



- デイサービス事業を開始 —— 2～3
- 国・県管理の道路や河川の整備 —— 4～5
- 活性化センター体育館が完成 —— 6
- 雇用促進住宅入居者募集 —— 7
- お知らせ —— 8～9
- 公民館だより —— 10～11
- わだい —— 12



「お変わり
ありませんか」

町では、町民の皆さんが、生涯にわたって健康で安心して生活できるように、国見町観月台文化センターで、7月17日、デイサービス事業を開始しました。

(関連記事 2・3頁に掲載)



の充実を図り国見町観月台文化センターで

サービス事業を開始

本格的な高齢社会に向け、町では、老人福祉サービスの充実を図り、デイサービス事業を開始しました。

デイサービス事業の拠点となる「国見町老人デイサービスセンター」の開所式が、五月十七日、関係者二十名の出席のもとに、観月台文化センターで行われ、富永武夫町長ら六人がテープにはさみを入れ、デイサービスセンターの開所を祝いました。

また、デイサービスセンターの第一号利用者となった藤田地区の皆さん十二名は、係員の指示に従って、健康チェックや入浴サービスなどの提供を受け、思い思いにくつろいでいました。

デイサービス事業への申し込み者は、早くも二百二十五名となり、地区ごと

の十五班に分かれ、それぞれ指定された日に、デイサービスを受けています。

老人保健福祉計画に沿って

デイサービスを実施
町民の皆さんが、生涯にわたって、健康で安心して生活できる人生八十年時代にふさわしい新しい社会システムの構築に向けて、町では、平成五年度を初年度に平成十一年度を目標とする「国見町老人保健福祉計画」を定めています。

デイサービス事業は、この計画に沿って実施されます。

在宅保健福祉に重点

「国見町老人保健福祉計画」では、高齢者ができる限り住み慣れた地域で生活が営めるよう、在宅における保健福祉サービスの充実を基本としています。



デイサービスセンターの開所を祝い富永町長らがテープカット

国見町デイサービス

事業の概要

目的

概ね六十五歳以上の高齢者を対象に、その方々の日常生活を営むことを手助けするため、町の車によって送り迎えをし、各種のサービスを提供します。

実施場所

国見町観月台文化センター
（国見町デイサービスセンター）

サービスの内容

- (1) 入浴サービス
（ひのき湯・ラドン温泉）
および、岩の湯でゆったりした入浴。午前・午後で男女交代）
- (2) 給食サービス（高齢者の嗜好にあわせた栄養料理）
- (3) 生活相談、レクリエーション、教養等
- (4) 日常生活動作活動（健康器具の活用）
- (5) 養護（和室での心身の保健休養）
- (6) 健康チェック（定期的な血圧測定や保健婦の健康相談）
- (7) 送迎サービス（特定の待機場所から文化センターまで送迎）

国・県管理の道路や河川

町がパイプ役を担い整備

町内には、住民生活に欠かすことのできない、国・県管理の道路や河川がたくさんあります。町内を縦横に走る国道、県道……。いしえより水をたたえている河川……。

道路の機能が損なわれれば、たちまち交通渋滞が生じ、住民生活に影響を及ぼし、交通事故の多発にもつながりかねません。

また、私たちにとって安らぎの空間ともいえる河川も、豪雨等により氾濫すると、大きな被害をもたらします。

国道や県道については、これらの機能が十分に発揮されるよう常にパトロールが行われ、補修等の維持管理はもちろんのこと、車両の通行台数や住民のニーズに応じて、拡巾改良工事や交通安全施設の設置が行われています。

また、河川についても、豪雨等による災害の復旧工事をはじめ、増水や土石流による被害を未然に防止するため、護岸工事や砂防工事などにより改良が施されています。

「快適で住みよい町づくり」を進めるうえで、これらの道路や河川の役割は非常に重要です。

町では、国や県と町民皆さんとのパイプ役として、国・県と連絡を密にして、私たちの生活環境の一部であるこれらの道路や河川の整備が促進されるよう働きかけています。

今回は、最近、町内の国・県管理の道路や河川において、改良工事や災害復旧工事が行われた箇所を写真で紹介いたします。



県道浪江・国見線(藤田字中沢五地内)

橋梁の改良とともに道路改良も行われ、みちがえるようになった。

歩道が設けられ、植栽も施された。

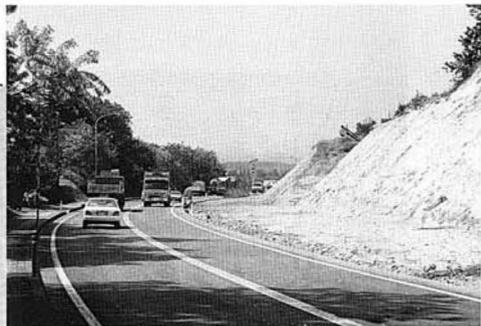
滝川(山崎字川前地内)

内谷字西堂地内から山崎字川前地内にかけて護岸工事が行われた。
また、川前橋の掛け替えも行われた。





滝川(泉田字上川原地内)
滝川上流は県の砂防指定地になっている。
災害を未然に防止するため、砂防工事が行われた。

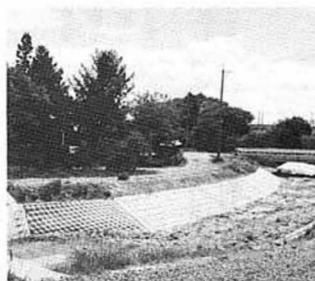
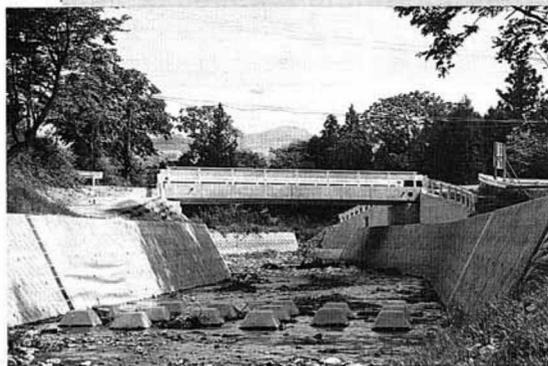


国道4号(大木戸字明野原地内)
交通渋滞の緩和を図り、ゆずりあい車線(登坂車線)の整備が進む。



普蔵川・佐久間川合流地点(徳江字雷神前地内)
佐久間川が阿武隈川に合流する地域一帯は無堤のため豪雨のたびに河川が溢水し、農作物等に被害が生じている。
このため普蔵川を迂回させ、普蔵川・佐久間川に堤防を築き、水害の防止を図る工事が進められている。

牛沢川(高城字広地地内)
通常砂防工事として護岸工事が行われた。
同時に高城中央橋の掛け替えも行われ車両の通行も便利になった。



国見東部高齢者等

活性化センター体育館が完成

平成五、六年度の継続事業として建設を進めていた国見東部高齢者等活性化センター体育館が、このほど完成しました。

体育館は、阿武隈川上流流域下水道事業関連の周辺対策事業として、三千五百万円の補助を受け、建設されたもので、工事

費は、八千五百七万八千円。

鉄骨造りで、建築面積は、四百二十坪。バレーボール、バスケットボール、バドミントンなどの各種スポーツに利用できるほか、ステージも設けられています。

国の高齢化地域農村活性化モデル事業として建設された国見東部高齢者等活性化センターとともに、体育館は、地域交流の拠点として、子どもからお年寄りまでのふれあい交流の場、生涯学習の場、レクリエーション、スポーツの場として多目的に利用できます。

緑が建物にうるおい

緑化推進

国見東部高齢者等活性化センター前の植栽工事がこのほど完成しました。

この植栽工事は、緑化推進コミュニティ事業として整備が進められていたもので、センター正面玄関前にアカマツ、セネタ両側の花壇にシヤノノキ、ヤマボウシ、サザンカ、サツキ等の木々が植えられました。



国見東部高齢者等活性化センター（左）と完成したばかりの体育館



緑の木々が建物にうるおいを与える

コミュニティ助成事業は、財団法人「自治総合センター」が、全国自治まじりの収益金を財源として住民の行うコミュニティ活動を援助しているものです。

献血ありがとうございます

ごぞいしました

五月九日、移動採血車が来町し、親月台文化センター前、国見電子前、一心堂薬局前で献血活動を行い、多くの方々から愛の献血のご協力をいただきました。本当にありがとうございます。

◇献血をいただいた皆さん

成分献血協力者
(順不同・敬称略)

(一般)

- | | | | |
|--------------|--------------|-----------------|--------|
| 斎藤 規雄 | 斎藤 正美 | 谷津 陽子 | 鈴木 一弘 |
| 尾形 安達はつ子 | 角田栄治郎 | 斎藤 麻美 | 角田栄治郎 |
| 斎藤 敏枝 | 佐藤ひろみ | 鈴木 和幸 | 菅野 利夫 |
| 阿部 洋一 | 亀岡 ツヤ | 〇三品 一二 | 内村美奈子 |
| 斎藤 松男 | 〇斎藤恵美子 | 〇斎藤恵美子 | 奥山 広一 |
| 朽木 好秋 | 佐藤 信夫 | (仙台ストッキング機国見工場) | |
| (東栄電機) | 大内 幸子 | (国見ガス住宅設備) | |
| 佐藤 幸輔 | (コープマート国見店) | 高橋 貴夫 | 八巻千代子 |
| 半沢アサ子 | (福島信用金庫国見支店) | 鈴木 広茂 | |
| 桜井 利広 | (国見町商工会) | (睦商會) | |
| 鈴木 正春 | 鈴木 俊博 | 佐藤喜美子 | |
| 佐久間尚子 | 吉田とき子 | (国見電子) | |
| 佐久間ツヤ子 | | 〇新田 要輔 | 半沢 弘子 |
| (国見町役場) | | 藤井 文子 | 〇轟田 道夫 |
| 遠藤 喜正 | 鈴木 哲也 | 〇阿部 典昭 | 樋口 健一 |
| 吉田 義勝 | 佐藤 克成 | 〇金子 明弘 | 佐藤キミ子 |
| 後藤登美子 | 武田 正裕 | 〇松浦キエ子 | 高橋 雪枝 |
| 松浦 昭一 | 菅野 信明 | 〇古内 明子 | 大枝 洋子 |
| 佐藤木無子 | 羽根 洋一 | 〇鈴木 博子 | 菊地 幸治 |
| 古川 笑子 | | 〇阿部 英人 | 伊藤 拓男 |
| 一般献血協力者 | | 〇鈴木 信也 | 柳沢 鉄男 |
| (〇印は四〇〇名協力者) | | (公立藤田総合病院) | |
| (一般) | | 〇南 良祐 | 遠藤トシ子 |
| 〇粟花 智弥 | 〇高橋 正志 | (国見町商工会) | |
| 鈴木 一子 | 大塚 信子 | 〇榎月 辰也 | 古川 栄一 |
| 大槻 昭一 | 〇岡崎 敏行 | (国見町役場) | |
| 八島 和子 | 〇畠山 玄 | 佐藤 和夫 | 古川 比司 |
| 斎藤 福子 | 〇三浦 学 | 佐藤 浩寿 | 佐藤 則雄 |
| 市川 公子 | 古溝 恵子 | 松野 雪子 | 曳地 晴美 |
| 古溝 忠一 | 市山ふじ子 | 小西 春彦 | |

あなたも住んでみませんか

雇用促進住宅入居者募集

雇用促進住宅は、人口の定住化と雇用の促進を図り、町が誘致をし、雇用促進事業団が、建設・管理する勤労者向けのアパートです。

快適な環境に恵まれ、交通の便も良い雇用促進住宅「クニミ宿舎」は、鉄筋五階建て、バス・トイレ付の近代的なつくりです。

九十台収容の広い駐車場や自転車置場、集会所、公園なども備えています。

四月二十六日に入居を開始したばかりで、まだ空きがあります。あなたも住んでみませんか。



入居者募集中の雇用促進住宅

雇用促進住宅「クニミ宿舎」のごあんない

(愛称 サン・コーポラス クニミ)

- 宿舎所在地 国見町大字藤田字藤田二、1番地2
- 交通機関 JR東北本線藤田駅下車 徒歩12分(900m) 車で6分
国見町役場より徒歩5分(400m)
- 宿舎概要

1.宿舎棟数	3DK 2棟 60戸
2.家賃 (入居後2年未満)	(1)移転就職者 月額 28,500円 (2)移転就職者以外 月額 34,200円
3.共益費	月額 2,500円
4.敷金	家賃の2カ月分に相当する額
5.駐車場料金	月額 3,090円(消費税含む)

申し込み先

- 福島公共職業安定所

所在地：福島市旭町9-2 電話(34)4121

※ 申し込み用紙は、役場企画商工課にもあります。

◇入居できる方は、次のすべてに該当する方です。

○公共職業安定所の紹介などにより住居を移転して就職する方とか、転勤などの事情により住宅に困窮している雇用保険の被保険者であること。

○同居の扶養親族を随伴して入居すること。
○毎月の収入額が、原則として家賃と共益費の合計の五倍以上あること。

○確実な連帯保証人があること。
(原則として、勤務先事業所の事業主)

人権擁護委員に 梅津幸夫さん



梅津 幸夫さん

このたび、梅津幸夫さん(60歳)―藤田字日向11-27が、法務大臣から人権擁護委員の委嘱をうけ、平成九年五月までの三年間、人権の擁護に尽力することになりました。

人権擁護委員は、国民の基本的人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権の番人です。国見町には、権津さんを含めて四人の人権擁護委員が、委嘱されています。

困りごとや悩みごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

おわびと訂正

先月号の「観月台文化センター落成記念感謝状受賞者」の中で名前に間違いがございましたのでおわびし訂正いたします。

(調) 菅野善雄

(印) 菅野義雄

ふるさとの川に

やさしさを!

「クリーン・アップ作戦」
七月は、「河川愛護月間」で町を流れる美しい河川を守るため、今年も河川のクリーンアップ作戦を展開します。

河川敷などに捨てられた空き缶などのゴミの回収、雑木雑草の刈り払いなどの美化作業を全町一斉に行います。

皆さんのご協力をお願いします。

◆実施日

●七月三日(日)

■問い合わせ

●建設課管理係

☎852111、内線242



中小企業者を対象に

中元期の

運転資金を融資

県では、各金融機関の協力に

より、県内中小企業者に対して、資金需要の多い中元期における運転資金の調達を容易にし、金融の円滑化を図る目的で、中元期経営資金貸付制度を設けています。

融資利率等は次のとおりです。

◆融資額

一企業当たり一、〇〇〇万円以内。短期の運転資金とする。

◆融資利率

普通銀行 年5.5%以内

商工中金(組合) 年3.5%以内

〃(組合員) 年4.0%以内

信用金庫 年5.5%以内

信用組合 年6.5%以内

◆償還期間

概ね六カ月

◆取扱い期間

六月一日〜八月三十一日

■問い合わせ

●役場企画商工課企画商工係

☎852111 内線253

交通安全のために

「クルマ社会から

排除しよう

不正改造車

不正改造車は、他の自動車に迷惑をかけるなど道路交通に危険を生じさせたり、騒音を発生

するなど生活環境を破壊するの

で、法律で罰せられます。

運輸省では、不正改造車の排除を目的として、六月一日から七月三十一日まで、「不正改造車排除運動」を実施しています。

(乗用車の不正改造例の一部)

一、前面ガラス、運転席および助手席の窓ガラスに着色フィルム

の貼付

二、小径ハンドル、ミュージック・ホーン、電子ホーン等の

取り付け

三、前照灯の灯光の色違い、着色

色カバーの取り付け

四、車体外へ突出するワイドタイヤ

五、鋭い突起のあるエア・スポ

イラ、その他車体の鋭い突起

六、マフラー、触媒の取り外し

七、車高を低くするためのスプリングの切断

クルマ社会における最小限の

マナー、不正改造の防止に御協

力ください。

■自動車の不正改造についての

お問い合わせは、

●東北運輸局福島陸運支局整備

課 ☎460341

戸籍の窓口

(5月受付分)

出生おめでとうございます

子の名	保護者	町内会
拓 真(たくま)	菊地 智幸	第 10
香 織(かおり)	後藤 昌彦	川 内
梨 奈(りな)	山口 裕	宮町南
一 樹(かずき)	忍 富雄	高 城
良 太(りょうた)	安孫子 透	泉田上

結婚おめでとうございます

氏 名	町内会
村 上 幸 平	第 9
香 内 ひとみ	福 島 市
角 田 三 男	福 島 市
穴 戸 京 子	石 母 田 北
齋 藤 喜 平	德 江 北
実 沢 弘 美	第 9
羽 根 洋 一	山 崎 小 部
遠 藤 幸 一	福 島 市
遠 藤 寿 美	板 橋 市
佐 藤 朱 重	福 島 市
後 藤 幸 正	錦 町
齋 藤 正 子	桑 折 町

おくやみ申しあげます

氏 名	年齢	町内会
松 浦 直 藏	72	石 母 田 原
山 田 久	60	大 町 北
引 地 カネヨ	89	德 江 北
佐 久 間 ろく	85	第 1
齋 藤 忠 太 郎	80	貝 田
菊 池 慶 雄	78	山 根
大 友 光 雄	78	前 田
齋 藤 トク	85	石 母 田 北
齋 藤 正 子	73	耕 谷
石 川 昌 重	80	大 町 北
佐 久 間 コト	87	錦 町

小売商業支援センターが

小売商業をサポート

小売商業支援センターは、県内中小小売商業者の皆様へ、小売商業に関する専門の情報を提供サービスするため、財福島県中小企業振興公社中小企業情報センター内に、新たに設置された機関です。

◇提供の内容

- 1、売れ筋POS情報
全国約四百店舗の大型小売店・スーパーの売り場から最新売れ筋情報（食品千品目、家庭用品千品目）について単品商品別・メーカー別に売れ筋日次速報・新製品速報・ヒット商品ランキングなどが検索できます。
- 2、衛生放送（Mチャンネル）
Mチャンネルは、小売商業者専門の映像情報番組です。者専は一先講師による経営セミナー・実技向上講座、業界最新情報などを中心に、幅広いものとなっています。
放映時間は毎週月・金曜日の午後二時～三時です。
支援センターのMチャンネルコーナーで「らんく」をご覧ください。
放映済みの番組については、録画してありますので、貸し

出してもできます。
3、繁盛店ビデオライブラリー
小売商業各業種の繁盛店についての事例を紹介したビデオを視聴・貸し出し用として取り揃えています。

4、専門誌・業界誌の閲覧

小売商業に関する専門誌・業界誌・新聞・雑誌・統計資料などを数多く収集し、閲覧サービスしております。
また、バックナンバーの貸し出しも行っていきます。
そのほか、調査事業として全国、および、県内の展示会、イベント・講習会・セミナーの情報と空き店舗に関する情報を調査し、提供します。

これら情報提供のほか、相談事業として、来所・電話・FAXなどによる個別相談と専門家派遣による現地でのアドバイスをさせていただきます。お気軽にご利用ください。

◇利用方法

原則として無料

◇利用時間

毎週月曜日～金曜日
8時30分～17時
ただし、祝祭日および年末・年始を除く

詳しくは小売商業支援センターへお問い合わせください。
●福島市中町8番2号（自治会

館5階
☎235894 FAX24412

暮らしと電気安全

洗濯機や

電子レンジには

アースを

暦のうえで入梅は六月十一日です。梅雨は、梅雨前線が日本の南岸に停滞することによって生ずる現象で、梅雨期間の降水量は、我が国の年間平均降水量の三分の一にも相当する重要な水資源となっています。
梅雨入り前の五月の湿度は四十前後ですが、梅雨入り後は雨の日が多く、八十以上の高い湿度の日が続きます。室内はジメジメし、結露やカビが出て、サルモネラ菌による食中毒が起りやすくなります。

ところで洗濯機や電子レンジを購入しますと、必ず緑色の線（アース）が付いていきます。アースを取り付けておくと、万一漏電した場合でも、漏れた電流のほとんどがアースを通して大地に流れるため、感電のショックをやわらげることが出来ます。水気がある場所やぬれた状態で取り扱う電気器具には、必ずアースをつけましょう。

国税だより

退職金や年金と税

退職金には所得税と住民税がかり、通常、退職金の支払を受けるときに源泉徴収されます。この退職金は、長年の勤労の対価であることから、他の所得と分離して課税されるなど、軽い負担で済むように配慮されています。
また、一定金額を超える国民年金や恩給などの年金等についても、その支払いの際に、年金等の種類や受給者の年齢などに応じて一定金額を控除した残額に対し、所得税の源泉徴収が行われます。

詳しくは、福島税務署にお問い合わせください。
☎343121

人口と世帯

6月1日現在(前月比)5月中の動き

男	5,717人 (-4)	転入	23人
女	6,126人 (-8)	転出	29人
計	11,843人 (-12)	出生	5人
世帯数	3,061戸 (+9)	死亡	11人

心配ごと相談日

場所：役場二階相談室（東側入口からお入りください）
時間：9時～12時
こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

相談員

6月24日(金) 吉田 三夫・高橋 恵子
7月15日(金) 阿部 俊恒・斎藤 洋子
7月5日は休ませていただきます。

こよみ

6月 水無月（みなづき）

19日(日) 父の日
21日(火) 夏至
23日(木) 沖繩慰霊の日
26日(日) 国連憲章調印記念日
28日(火) 貿易記念日

7月 文月（ふみづき）

1日(金) 国民安全の日
7日(木) 小暑、七夕
10日(日) 国土建設週間
14日(木) 検疫記念日

くみにみ女性教室が開講

くみにみ女性教室

くみにみ女性教室の開講式は五月十一日、親月台文化センター大研修室で、三十八名の学級生が出席して行われました。
 吉田生涯学習課長補佐のあいさつ後、斎藤久町教育長の祝辞、年間学習計画の説明などがありました。
 今年度は喜多多方面への研修旅行など年間十八回の学習の他、



「暮らしと環境」について理解を深める

子育て教室

袋もの、帯の手結びなど三つのグループ活動を予定しています。開講式後、ひきつづき第一回目の学習が行われ、福島県消費生活センターの鈴木美恵子さんを講師に迎え、約一時間にわたり、「暮らしと環境」と題して講義をいただき、リサイクル運動の現状や環境を守るための消費者の対応などについてお話がありました。

五月十三日、二十四名の参加者を得て、子育て教室の開講式を行いました。鈴木公民館長、斎藤教育長より励ましのお言葉があり、十二月まで十六回の研修に意欲的に取り組もうとしております。このあと、大枝小学校の渡邊富子校長先生の講演をお聞きしました。

講演の要旨

一、子供はリンゴでもキウイでも無い。リンゴやキウイは規格別に選別され箱詰めにされ、選外はスコップでトラックにつけられる。
 子供たちもそれに似た扱いを受けていないでしょうか。

二、人の言葉の力は大きい。ひとつの言葉が相手を明るく元気づけたり、落胆させてやる気をなくさせたりする。とくに、親子のように、たでの関係にあるときは、言葉に重みがあり影響力が大きい。軽



「子育て教室」開講式

はずみに口には出せない。だからといって黙っているわけにはゆかない。口に出した言葉には、親として責任をもつこと。

三、母親になるといふこと。母という字は乳房をあらわしたもので、母乳のもつ栄養や免疫性が大切だが、それよりも、しっかりと抱かれて、乳首を吸うスキンシップ、情緒の安定感が何よりも大切。離乳してからでも、そのような精神的な底感覚が青年前期まで、子供は無意識のうち

に求めています。それに応えてゆけるように親としての認識と自覚が必要になります。「子供は親の背をみて育つ」といわれています。完べき人間はいないように、完べきな親もいない。「いかに生きるか」ありのままの親の姿で、悔いのないような生き方をしたい。教育は学問や教養ではない。親の生きている姿、生きざまそのものである。
 三、四才児はしつけのものとても大事な時期。とくに「叱る教育」はことばでなく、体で教えることも必要。三、四才までに繰り返すことが、一生涯の習慣になる。その時期に「感謝する心」「すなお

な心」「感動する心」を培ってゆきたい。
電気について
理解を深める

去る六月一日、くみにみ女性教室の第二回学習会「電気教室」が行われ、福島市佐倉下の東北電力技術センターと福島市渡利のあぶくまクリーンセンターを見学しました。

学習会には二十四名が出席し、東北電力技術センターでは、制御所長の丹治さんより説明をいただき、各家庭への昼夜をとわない電気の安定供給の難しさをうかがいました。

あぶくまクリーンセンターでは、施設係長の丹治さんからゴミの焼却状況や分別問題により施行された透明ゴミ袋への期待などを伺い、家庭でのゴミの出し方やゴミの減量の大切さなどについて理解を深めました。



熱心に聞き入るくみにみ女性教室生

交通安全意識の高揚を図る

交通安全意識の高揚を図る

阿津賀志学級では五月十日、奉仕作業の後、桑折警察署の交通係専門官 泉 孝行警部補を講師に第一回の交通安全教室を実施しました。

交通弱者としての高齢者の事故の一つでも無くするため、最近の交通事故事例を講師の現場体験の具体例をあげながら、その悲惨さや交通規則の遵守の大切さをご指導いただきました。

特に、道路の横断の時は、左右の確認を必ずすること。

「車は急に止まれない」を念頭に、車の直前、直後の横断は絶対にしないこと。

夕方や、雨天の時の交通安全と自己防衛の大切さとして、目立つ服装をすることや、雨ガッ



意識の高揚を図った交通安全教室

ーご利用くださいー

町民プールオープン

- ▶ 期 間
- ・ 昼間… 7月2日～9月4日
 - ・ 夜間… 7月10日～8月24日
- ▶ 利用時間
- ・ 第1回… 9:30～11:30
 - ・ 第2回… 13:00～15:00
 - ・ 第3回… 15:30～17:30
 - ・ 第4回… 18:30～20:30 (夜間)

▶ 使用料

区 分	昼 間	夜 間	利用単位
大 人	150円	250円	1人1回2時間以内
高 校 生	100円	150円	
小・中学生	30円	50円	
園児以下	無 料		

▶ 注意事項

- ①小学生以下は、必ず保護者同伴とします。
ただし、小学4年生以上で25メートル以上の泳力のある児童はこの限りでない。
- ②小・中学生が夜間利用する場合は、保護者同伴とします。

栗駒山登山参加者募集

栗駒山には数多くの高山植物が群生し、多数の鳥類が棲息しています。一緒に夏の栗駒山登山を楽しみましょう。

- と き 7月3日(日) 午前7時親月台文化センター前出発
- コ ー ス 親月台文化センター⇒イワカガミ平⇒東栗駒コース⇒栗駒山頂⇒中央コース⇒イワカガミ平⇒親月台文化センター(午後6時到着予定)
- 定 員 30名
- 対 象 者 町民で70歳未満の健康な方
- 参 加 費 3,000円
- 申 込 込 込 6月27日(月)まで



夜の着用の大切さ、反射鏡や、夜光反射テープの活用等にもふれられ、大変有意義な交通安全教室となりました。学級生は、

それぞれ今までの生活をふり返り、交通ルールの大切さを改めて実感し、事故の絶無を誓いました。

行事のお知らせ

月	日	曜	行	事	月	日	曜	行	事
6	16	木	・成人、阿津賀志学級(インディアカ)	7	5	火	・子ども移動図書館(森江野小)		
	17	金	・阿津賀志学級(和紙工芸)		6	水	・阿津賀志学級(和紙工芸)		
			・子育て教室(自主学習)		7	木	・子ども移動図書館(藤田小1年)		
	・阿津賀志学級(書道)	・成人、阿津賀志学級(インディアカ)							
	21	火	・子ども移動図書館(藤田小3年)		・子育て教室「水あそび」				
	23	木	・成人、阿津賀志学級(インディアカ)		8	金	・阿津賀志学級(和紙工芸)		
			・写仏教室		・子ども移動図書館(大枝小)				
	24	金	・子ども移動図書館(藤田小1年)		9	土	・少年仲間づくり教室		
			・女性教室、成人、阿津賀志学級合同学習会		11	月	・子ども移動図書館(小坂小)		
			(時事問題)		・阿津賀志学級(和紙工芸)				
	29	水	・子育て教室		12	火	・阿津賀志学級「心と体の健康」		
			・女性教室		13	水	・子ども移動図書館(大木戸小)		
30	木	・写仏教室	14	木	・子ども移動図書館(藤田小2年)				
				15	金	・子育て教室「水あそび」			

通院者を対象に 交通安全呼びかける

国見町交通安全母の会では、五月十日、公立藤田総合病院に通院される方を対象に、交通安全マスコットや高齢者のための交通安全リーフレットを配布し、交通安全を呼びかけました。十二人の母の会役員が、この日、病院の玄関や待合室で配布



マスコットを配り交通安全を呼びかける

した交通安全マスコットは、今年二月に、母の会員が、カラー軍手の指先の部分で作製したものと、今回、夏向けにコーヒーマルクの空容器を利用して作った「事故ぼうし君」の五百個。配られたマスコットのあまりのかわいさに、通院者は、「孫の交通安全のお守りにします」と、目を細めていました。

町営牧場で開牧式

町営牧場で、五月十三日、開牧式が行われ、約三十頭の牛が放牧されました。飼い主の手から広々とした緑の草原に放たれた牛は、元気に駆け回ったり、草をはんだり、気持ち良さそうでした。開牧式には、高橋友義国見牧



緑の草原に放たれ草をはむ牛たち

野利用組合長、富永水夫町長はじめ、県やJA関係者、飼育農家の皆さんなど約四十人が出席し、開牧を祝うとともに、放牧された牛の無事を祈りました。放牧される牛の数は、九月半ばには、約八十頭になる見込。自然の中で丸々と成長した牛が、飼い主の手に戻るのは、十月中旬の予定です。

「童劇ブーボ」が 「夕鶴」を上演

小学生や家族連れで超満員となった観月台文化センターホールにおいて、五月十五日、「童劇ブーボ」が「夕鶴」を上演し、好評を博しました。公演は、国見ライオンズクラブ（秦喜一郎会長）の主催に



「童劇ブーボ」が「夕鶴」を熱演

より、「町内の小中学生に本格的な演劇に親しんでもらおう」と開催されたものです。「童劇ブーボ」は、「子ども達に夢と希望を与えたい」と、三十七年間、仕事の傍ら演劇活動を続けている児童劇団です。約一時間にわたって上演された「夕鶴」に、会場を訪れた皆さんは熱心に見入っていました。

公園の木々を手入れ

観月台公園管理会（吉田勝由会長）では、毎月一日、十五日に、公園のゴミや空き缶拾い等の美化作業を行っています。また、定期的に公園の松や桜の木の手入れを行っています。五月三十一日には、公園を訪



枯れ枝の伐採を行う管理会委員のみさん

れる人に少しでも安らいでもらえるようにと、松や桜の枯れ枝の伐採を行いました。夏を思わせる強い日差しの中で、はしこやのこぎり、なたを用いた伐採作業に、管理会委員と町職員の八名は汗まみれで取り組みました。一日がかりの作業で、公園の木々はみちがえるように美しくなりました。

発行・編集 国見町総務課

福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二.2の1
☎969-17

☎0245 (85) 2111 F A X 0245 (85) 2181

集日
編記

デイサービス事業がスタート。利用者の皆さんは、近代的施設の中で、生活指導、健康チェック、入浴サービス、給食サービスなどの提供をうけています。持ち寄った山菜などをお茶うけに話に花を咲かせる一コマも。利用者の評判はなかなか上々のようです。(S)